



News Letter : 号外

学校飼育動物と獣医師

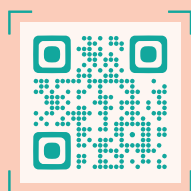
みんなの
がっこう
のどうぶつ

■ 公益社団法人 栃木県獣医師会
〒320-0032
栃木県宇都宮市昭和一丁目1-2 3

tel 028(622)7793
fax 028(621)9660
mail tochivet@viola.ocn.ne.jp



困ったときは、(公社) 栃木県獣医師会に連絡を



小学校で飼育している動物に関して、困ったことや頭を痛めていることがあるとき、病気の相談、飼育方法の相談など最寄りの獣医師会獣医師や(公社) 栃木県獣医師会に遠慮なくご連絡ください。

電話・ファックス・メールなど、どのような方法でも構いません。
また、小学校名を伏せて教育委員会を通しての相談でも構いません。
遠慮なくご連絡ください。

公益社団法人 栃木県獣医師会



各学年ごとの授業内容について ➤

ふれあい教室

1・2年生 生活科の授業支援

低学年

栃木県獣医師会では、
一年生・生活科の単元の中の「生きものとなかよし」、特別の教科
道徳の単元の中の「ときどきどっ
きんぐ」、二年生・国語科の単元
の中の「どうぶつ園のじゅうい」
の授業支援として、「ふれあい教室」
を行なっています。



1コマ 45min

生活科の授業として成立する構成・内容を心掛けて実施しています。

- 10min  ウサギについてのお話
- 25min  ウサギとのふれあい
- 5min  質問や発表
- 5min  振り返り

いのちの授業

特別の教科 道徳の授業支援

中学年

高学年

中学年から高学年の児童には
ワンヘルス・生命の不思議や
生命尊重などをねらいとした
「命の授業」を行っています。



特別の教科・道徳の授業として成立するように担当教諭との事前の打ち合わせを十分に行って実施しています。

ワンヘルス (One health) とは？

すべての生命が地球という母体で生かされていて、すべての生物の健康と環境の健全性がひと繋がりで成り立っているという考え。



訪問指導って
一体なにをするの？

next page !! →

訪問指導

学校飼育動物の飼育支援

小学校での動物飼育の疑問や適切な飼育方法などを獣医師が直接小学校に訪問し、指導を行っています。

学校生活の様々な時間を利用して指導を行っています。



20 - 30
min min

短時間の訪問指導

昼休みの時間を利用



45
min

長時間の訪問指導

委員会活動の時間を利用



訪問指導では以下の内容を中心に飼育委員会の児童に説明しています。

- ☐ 日常の飼育での注意点
- ☐ 飼育舎の問題点
- ☐ 飼育している動物の健康状態のチェック
- ☐ 夏や冬の注意点

病気の相談・治療
連絡はどこにする？

next page !! →

小学校での動物飼育を続けていると 必ず病気や怪我を患います。

「治療が必要なのか」「様子を見て良いのか」
どのように対処したら良いか迷うことが
多々あると思います。



見て見ぬ振りをせず、**しっかりと対処する
ことで児童の安心が得られます。**

※
患部の画像や症状の画像を添えてメールでの相談も受けています。
電話での相談、ファックスでの相談なども受けておりますので遠慮なくご相談ください。

※下痢・血尿等

獣医師との連携が周囲の信頼を生む。

獣医師と連携することは？

**小学校で飼育されている動物が健やかに過ごすこと
児童や保護者、教員の期待に応えること**

につながります。



「家で飼っている動物は病気の時に動物病院に行くのに
小学校の動物は治療が受けられないで放置されている。」

そのように感じている児童、保護者、教員も多くおられます。
同じ命として、**しっかりと獣医師と連携することで
児童、保護者、教員の信頼を得ることにつながります。**



困ったときは、(公社) 栃木県獣医師会に連絡を！



(公社) 栃木県獣医師会ホームページより市町村別の会員動物病院
の紹介も行ってます。
こちらの QR コードより是非一度ご確認ください。